

トルコギキョウの初秋出荷作型での 白熱灯電照による商品化率向上

研究概要

トルコギキョウの初秋出荷栽培では、生育期が高温のため、過度に開花が促進されて、切り花長が小さくなり品質が低下します。これを改善するため、白熱灯を用いた夜間照明(22~2時)による品質向上の可能性について検討しました。

研究成果

遠赤色光(700~800nm)の割合が多い光源である白熱灯で夜間照明すれば、長い切り花が収穫できることがわかりました。



白熱灯

表 開花日と切り花長

処理区	開花日 (月/日)	切り花長 (cm)
無処理	9/1	67
白熱灯	9/2	74

品 種：'アリスピンク'

播種日：2005年5月31日，定植日：7月1日

白熱灯照明時の照度：70 [lx]

照明期間：定植日から開花日まで

トルコギキョウの開花状況
(2005年8月31日撮影)

